

成績評価基準について（専門課程3科）

2019.09

横浜デザイン学院 専門課程

● 専門課程三科成績評定共通項目と評価の目的（*すべての項目について評点）

- 1、出席力（率） 95%以上を必須要件とし、就職/仕事に臨む上での社会人基礎力と捉える。
- 2、課題提出力/試験 100%提出が必須。専門分野に必要と考える授業課題を万遍無く行う基礎力定着。
- 3、修業力 通常授業全般及び企業連携、インターンシップなどの修業意欲、積極的な行動力などの定量的評価。企業連携課題、インターンシップ、学校外活動*実施についての定量的評価としては、その実施回数とし、実施成果の質については定性的評価と併せ定量評価する。職業実践専門課程として、学校授業課題に留まらず、産官学連携や、インターンシップによる実戦力を養ない、就職実現のための力を養う。
(*企業連携に随する催事や行事参加、マンガ科の場合は、編集者への持込みや、SNSや関連業界への投稿など)

以上の共通項目の定量的評価基準に基づき、★各科固有の定量評価を則る。また、ディプロマポリシーを前提とした判断の上で評価を行う。そこで以下の評価軸の明確な定量評価をベースとしたランク分けを行うこととした。

S、A、B、C、D の5段階で成績評価及び進級卒業判定を行う。

● 評価基準値の設定（3項目評価配分によるランク評価） *1年間で修得したい成績基準下限値

	1項目	2項目	3項目 * 評点は2項に同じ
5-S	出席率 100%	課題/試験 95~100点	修業到達度規定以上：実践的修得度・意欲の評価
4-A	出席率 95%~	課題/試験 85~94点	修業到達度規定以上：実践的修得度・意欲の評価
3-B	出席率 85%~	課題/試験 70~84点	修業到達度規定平均：実践的修得度・意欲の評価
2-C	出席率 60%~	課題/試験 50~69点	修業到達度規定以下：実践的修得度・意欲の評価
* 進級・卒業不適格（補習または、それに代わる修業により、1年間及び2年間の履修の認定が必要）			
1-D	出席率 59%以下	課題/試験 49点以下	修得修業量規定以下：実践的修得度・意欲の評価

↑ 従来の5段階評価に適合の場合

● 各科評価基準値の設定（分野ごと評価） * 出席率60%を下回った場合、職業実践専門課程の履修に必要な1,700時間に不足する

課題の積極的な取り組みや姿勢、追及度、その成果物の完成度、習熟度、ユニーク度をトータルで評価を行い、必ず100点満点で評点(採点)を行う。95~100点は「S」 85~94点は「A」 70~84点は「B」 50~69点は「C」 49点以下は「D」とする。 * D評価（49点以下）は、進級及び卒業認定の要件に不足となる。

● 実際の成績評価シミュレーション

例) 総合デザイン科2年生〇〇学生の成績評定例

1 出席率	2 課題提出/試験規定	3 修業到達度・意欲	★各科固有評価 CD科スキル評価	1+2+3+★ 総合評価
95%	84点 (提出回数評点の平均値)	企業連携課題 3回 ①B=72点 ②B=71点 ③C=65点	全課題平均点+加減 及び全体分布調整	
→ A	B	C (69点)	B	B
評価 → 10% 配分率	30%	60%		

* 内容の基準は要検討
課題ごとで必要とされる
達成度に達しているか？
試験は各科スキルに含むか？

* 評価全般に関わる修学姿勢や
目標達成志向を見る。
その実施内容の成果は、授業
課題等の評価に反映する

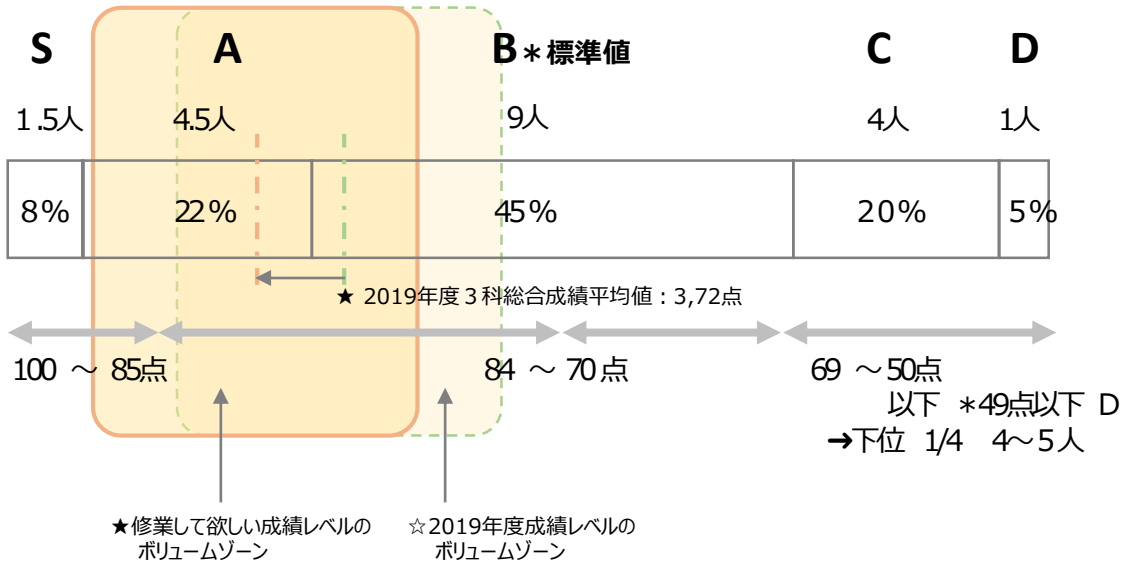
* 1,2,3項目評価ポイント
以外に裁量すべきことが
ある場合の加点、減点
* 各学生評価を分布に配置
し、必要に応じて調整する

● 成績評価項目

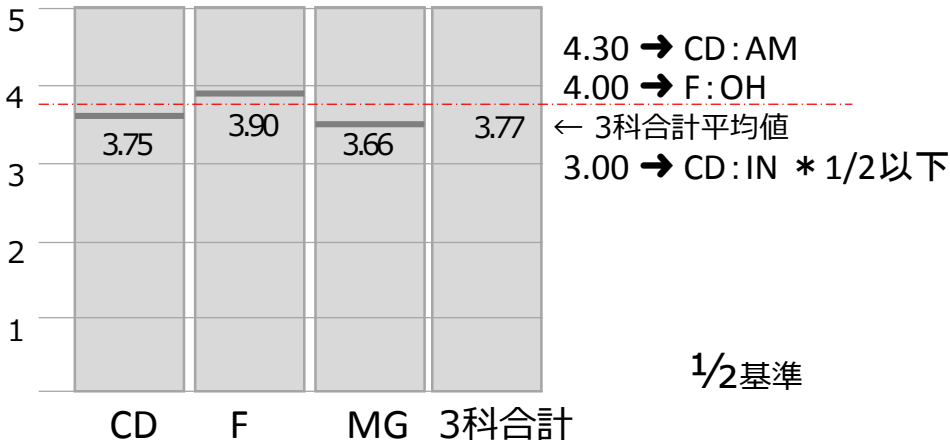
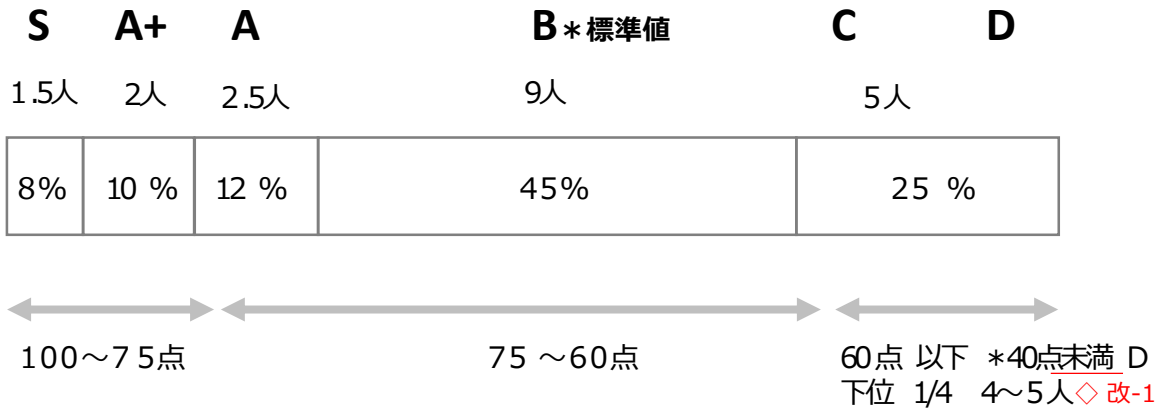
	総合デザイン科	マンガ科	ファッション科
出席率	① 通常授業（*行事欠席率が顕著な場合は、適宜、評価要素とする） ①' 補習授業/出席に代わる課題の履行		
課題提出力 /試験点数	①通常授業課題 ②企業連携課題 ③試験点数	①通常授業課題 ②企業連携課題 ③試験点数	①通常授業課題 ②企業連携課題 ③試験点数
修業力	学ぶ姿勢、意欲、積極性		
・授業全般 ・企業連携 /校外活動	①通常授業 ②企業研修 ③企業連携関係と、その催事等 ④公募デザインコンペ応募 ⑤交流会、合同校外学習、 カーフリーデー催事、横浜地域 振興関連催事、学園祭、 修了・卒制展	①通常授業 ②コミックマーケット・コミティア Web投稿サイト（pixiv等） ③出張編集部持込み、イベント参加 ④公募イラストコンペ等応募 ⑤交流会、合同校外学習、 学園祭、修了・卒制展	①通常授業 ②企業研修 ③企業連携行事・催事 ④交流会、合同校外学習、 学園祭（特にFショー） 公募コンペ応募 修了・卒制展
*成績評価はすべての授業に用いることではない。学生の動機づけや、適宜、学生に必要と判断した 年間計画にない授業などについては、必ずしも成績評価の必要はない。			

●成績ランク評価と分布 ～1学年 定員20名とする

2020年度 *2019年度成績評価から変更



2019年度 *初年度試行により必要に応じて変更・更新の予定



学籍番号：	2020年度 授業個別成績評価表 前・後期					総合ランク評価		年間評価	
氏名：	授業名：					前	後		
講師名	▶ 授業概要								
授業/曜日・コマ数									
評価配分 %	▶ 到達度								
出席率	前後	%	総時間数	出席時間	欠席時間	遅刻 / 早退	公欠	年間評価	
									<input type="checkbox"/> 企業訪問 <input type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> 企業訪問 <input type="checkbox"/> インターネット
			* 出席状況・特記事項/授業態度、修学の姿勢（能動的、受動的）協調性など						
			■ 前期						
			■ 後期						
課題	前後	課題	* 評価対象の課題/試験を最大5件選定し、評価対象とする					平均点	年間評価
			① 点	② 点	③ 点	④ 点	⑤ 点		
試験	前後	試験	* 評価対象の課題/試験を最大5件選定し、評価対象とする					平均点	年間評価
			① 点	② 点	③ 点	④ 点	⑤ 点		
			* 到達度目標とする 定量的平均数値 → (~)						
			■ 前期						
			■ 後期						
			■ 年間						
修業力 ・ 授業全般	前後		* 評価対象の課題/試験を最大5件選定し、評価対象とする					平均点	年間評価
			① 点	② 点	③ 点	④ 点	⑤ 点		
			* 到達度目標とする 定量的平均数値 → (~)						
			■ 前期						
			■ 後期						
			■ 年間						
			* 特記事項						
修業力 ・ 企業課題 ・ 校外活動	前後		* 評価対象の課題/試験を最大5件選定し、評価対象とする					平均点	年間評価
			① 点/ランク	② 点/ランク	③ 点/ランク	④ 点/ランク	⑤ 点/ランク		
			* 評価の高い活動や公募など、その成果について説明を記載						
			■ 前期						
			■ 後期						
			■ 年間						
			* 特記事項						
行事 (学内・外)	前後	* 特記事項					ランク評価	年間評価	
備考									